

令和6年11月7日

就学時健康診断あいさつ

みなさん、こんにちは。

葛城市立新庄北小学校校長の中川純一です。どうぞよろしくお願いいたします。本日は、就学時健康診断にお越しいただきありがとうございます。

さて、本日は、令和6年度4月の入学に向け、お子様の健康状態などを中心に健康診断や個人面談、制服や体操服などの購買・採寸を行います。

現在、本校には、221名の児童が学んでおります。3年生、5年生は単学級編成で、他の学年は2学級編制です。特別支援学級のフレンズ学級を含めて、合計13学級あります。

本校の教育目標ですが、「心豊かでたくましく 未来に向かって 自ら学び行動する児童の育成」です。この目標を達成するために、「自ら学び、考え、伝え合う子」、「互いに認め合い、自他を大切にする子」、「見通しをもち、粘り強く進んで行動する子」の児童の育成を目指して、教職員が一丸となって取り組んでおります。

本校の他の学校にない特徴を2つお話しします。

1つめは、地域とのつながりが強い学校であることです。学校支援ボランティアに登録されておられる地域の方は25名、大学生4名、保護者は8名、合計37名のたくさんの方が登録してくださり、毎月28日の「庭の日」には、除草作業や溝掃除などの環境整備、菜の花や芋の苗植え、菜の花の刈り取り、芋掘り、調理実習・裁縫などの家庭科の実習のサポート、校区探検・町探検など生活科や社会科見学の付き添い、水泳のサポートなどの学習支援を手厚く行ってくださっています。

2つめは、幼稚園との連携が強い学校であることです。附属幼稚園が学校敷地内にあること、また私が園長も兼ねていることから、生活科や総合的な学習の時間、学級活動の時間に、幼稚園と小学生が各学年で活発に交流しています。また、市内で唯一運動会を幼稚園と小学校合同で行っています。他、マラソン大会などの行事も合同で実施しています。本校では中休みや昼休みに園児と遊んでいる姿をよく見かけます。小学校では園児とふれあうことで「親切」や「思いやり」といった心を育む情操教育を行い、附属幼稚園は世間でも話題になっている小一プロブレムを少しでも解消し、小学校にスムーズに溶け込めるよう、小学校と附属幼稚園で「WIN WIN」の関係を築けるように心がけています。

現時点では、新1年生は、30名です。ですから、来年度、令和7年度は、新1年生は単学級の予定です。

最後に、学校支援ボランティアの方がたくさんいるあたたかい地域、皆様の子育てのパートナーである学校、そして、子どもたちの基本的な生活習慣を育んでくださるご家庭の三位一体で、未来を担う子どもたちをあたたかく見守り、社会に出た時に活躍できる素地を養っていきますので、今後とも、ご協力、ご支援のほど、よろしくお願い致します。